

茶道通信



平成 23 年 7 月 11 日
ともしび保育園



7月は、**七夕の笹**を飾り、プレイルームで**七夕茶会**をしました。
いつもは、グループに分かれてのお稽古ですが、全員が一同に集まって**お点前の始めから終わりまで静かに見る**という経験をしました。

子供として45分程お行儀良く座るということは難しいことですが、集中力を育てるところは、就学前の準備としてよい経験になると考えています。
今回で、今のプレイルームでのお稽古も最後ということで、園長先生も見に来て頂きました。いつもに増して、緊張気味の子供達でした。

*7月のお干菓子



七夕星・清流（天の川）



みんなで記念撮影

たくさん先生がお茶を点でて、運んでくれました。

お点前を見る目は…
真剣！



ありがとうございました。



☆ 一言・・・

茶道の心は『一期一会』であり、ただひとたびの二度とない出会いとして、心をこめて客をもてなすといわれております。今、私たちはお子達と繰り返すことの出来ない大切な人格形成の幼児期に出会いました。幼い時の楽しい思い出は、大人になっても何かに付けてふと思い出す、心のよりどころとなって欲しいと願っています。